

保証書 (持ち込み修理)

型名 **GD-HP34**

製造 No.

お客様	住所	〒									
	お名前	ふりがな									
保証期間	お買い上げ日	年	月	日	本体	1年	年	月	日まで	電話	
販売店	電話										

修理実施日	修理内容	担当者

販売元 **GD商事株式会社**

●お客様窓口：TEL: 0120-05-1783
 携帯電話の場合：TEL: 092-408-6261
(受付時間:9:00~17:00(土、日除く))
 Eメール:supportkom59@gmail.com

●サービスセンター:株式会社KOM
 〒815-0031 福岡県福岡市南区清水1-25-10
 TEL:092-408-6261

輸入発売元 **株式会社KOM**
 福岡県福岡市南区清水1-25-10
 TEL:092-408-6261

愛情点検 長年ご使用の電気ホットプレートの点検を!

このような症状はありませんか

- 電源コードやプラグが異常に熱い
- 製品に触れるとヒリヒリと電気を感じる
- ヒーターが発熱しない
- その他の異常・故障がある

▶

ご使用中止
 故障や事故防止のため
 電源プラグを抜いてから
 必ず販売店にご相談ください。

Vegetable_{GD}

取扱説明書

GD-HP34 ホットプレート (家庭用)

【保証書付】 保証書は、取扱説明書の裏表紙に付いております。
 販売店にて必ず記入を受け、大切に保管してください。

この度は、ホットプレートをお買い上げいただき誠にありがとうございました。安全に正しくお使いいただくために、必ず取扱説明書及び保証書をよくお読みください。また、本取扱説明書は必ず保管して必要に応じてご利用ください。

各部の名称

プレート
調理面
こびりつきにくいフッ素樹脂加工をほどこしてあります。
※シーズヒーターを組み込んであります。

ふたつまみの組み立て方

同梱の蓋つまみは、図のように取り付けてください。

ケース

自動温度調節器

- 感熱棒：温度を感知します
- 温度調節つまみ (温度調節目盛付き)：料理に応じて温度を調節してください
- パイロットランプ：使用中は温度により点灯/消灯します。温度調節目盛りを合わせる際の目印です。

自動温度調節器 差込口

電源コード

電源プラグ

プレート ヒータ分離式	
品名	ホットプレート
型式	GD-HP34
電源	100V 50/60HZ 1300W
製品サイズ	約:(W)390×(D)400×(H)140mm (ガラス蓋高さ含む) *プレート外形約 34cm
製品質量	約:2.3Kg (ガラス蓋とコード含む)
コード長	約:1.4m

もくじ

- 各部の名称..... 表紙
- 安全上のご注意..... 1P
- ご使用方法..... 3P
- お手入れ方法..... 4~5P
- こんなときは..... 5P
- 保証とアフターサービス..... 6P
- 保証書(持ち込み修理)..... 7P

安全上のご注意 必ずお守りください

ご使用前に必ずこの「安全上のご注意」をお読みください。
製品を安全で正確にお使いいただき、お使いになる人や周りの人々への危害・損傷を未然に防止するために守っていただくことを『注意』と『警告』に分けて説明しています。

 記号は<禁止>(しないでください)を表示します  記号は<強制>(必ずしてください)を表示します

警告 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容

<p>改造、分解、修理をしない</p> <p> 改造、分解、修理は絶対に行わないでください。火災・感電・けがの原因となります。修理はお買い上げの販売店又は当社にご相談ください。</p> <p> 分解禁止</p>	<p>異常等があるときは使わない</p> <p> 異常（・煙が出る・異音がする・異臭がする等）があるとき、又は落下等により破損した時は電源プラグをぬいて本機の使用をおやめください。そのまま使用を続けると火災や感電の原因となります。</p> <p>※初めのうちは煙やにおいが出る事がありますが、異常ではありません。徐々に出なくなります。</p>
<p>電源コード・電源プラグを正しく使う</p> <p> 次のように電源コードが破損するようなことはおやめください。 ・ねじる・引っ張る・無理に曲げる・束ねる ・加工する・重い物を載せる・挟み込む 火災や感電の原因となります。</p> <p> 電源プラグが傷んだり、差し込み口がゆるい時は使わないでください。感電・ショート・発火の原因となります。</p> <p> 電源プラグを抜く時は、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張ると、感電・ショートによる発火の原因となります。</p>	<p> 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となります。</p> <p> 電源プラグを根元まで確実に差し込んでください。不完全な差し込みの場合、感電や発熱による火災の原因となります。</p> <p> 電源プラグのほこり等を定期的に乾いた布で取り除いてお使いください。汚れたまま使用すると絶縁不良が起こり火災の原因となります。※お手入れの際は、安全のため電源プラグを差し込み口から抜いてください。</p> <p> 使用しない時は電源プラグを抜いてください。感電や漏電火災の原因となります。</p> <p> 電源プラグを抜く</p>
<p>使用する電源について</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 定格 15A 以上のコンセントを単独で使う ■ 電源は交流 100V 専用を使用する ■ タコ足配線をしていない <p>異常発熱して発火したり、火災や感電の原因となります。</p> <p> 厳守</p>	<p>差し込みがゆるいコンセントは使わない</p> <p> コンセントの差し込みがゆるいときは使わないでください。感電や発火の原因となります。</p>
<p>金属物などの異物を入れない</p> <p> 隙間などから金属物などの異物を入れないでください。機器内部のショートや発熱により火災や感電の原因となります。</p>	<p>水につけたり、かけたりしない</p> <p> 機器内部のショートや発熱により火災や感電の原因となります。</p>
<p>子どもだけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない</p> <p> やけど、感電、けがをすることがあります。</p>	<p>カーテンなど可燃物の近くで使わない</p> <p> 火災の原因となります。</p>

安全上のご注意

注意 人が損害を負う可能性及び物質的損害の発生が想定される内容

<p>設置時・設置場所のご注意</p> <p> 不安定な場所や燃えやすいものの上に置かないでください。機器が落ちたり倒れたりしてけがをする恐れや火災の恐れがあります。</p> <p> ※万一、落下等により本機が破損した場合は電源プラグを差し込み口から抜いて使用を中止してください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。</p>	<p> 壁や家具の近くでは使わないでください。煙、蒸気、熱などにより壁や家具の変形・変色の原因となります。</p> <p> 水のかかる場所や火気の近くでは使わないでください。火災や感電の原因、本体のガラス部分が破損する原因となる恐れがあります。</p> <p> 高温になる場所には置かないでください。また、そのような場所で使わないでください。本体の変形・変色の原因、また火災の原因となります。</p>
<p>移動する時は電源プラグを抜く</p> <p> 移動の際は電源プラグを差し込み口から抜いてください。電源コードが傷ついて火災や感電の原因となります。また、電源コードを足に引っ掛け、けがの原因となります。</p>	<p>必要以上の加熱をしない、空焚きをしない</p> <p> 過熱により発火する恐れがあります。油脂分の多い調理物は燃えやすいため特にお気をつけてください。また、樹脂部の変形やプレートの変色の原因となります。</p>
<p>使用中、使用直後は熱い部分に触れない</p> <p> 金属部分など熱くなっている部分に触れないでください。上ふたを開閉する際は取っ手以外に触れないでください。やけどの原因となります。</p>	<p>揚げ物調理をしない</p> <p> 火災の原因となります。</p>
<p>使用中は本体から離れないでください</p> <p> 加熱し過ぎて調理物がこげたり、発火する恐れがあります。</p>	<p>本体の上に物を載せない 本体の下に物を置かない</p> <p> 火災の原因となります。</p>
<p>プレートをケースから外して使わない</p> <p> 火災やけがの原因となります。</p>	<p>お手入れ時のご注意</p> <p> 本体が十分に冷えたことを確認してお手入れを行ってください。</p> <p> 使用後は必ずお手入れをしてください。調理くずや油分が残ったまま調理すると、発煙や発火する恐れがあります。※お手入れは本体が冷えてから行ってください。やけどの原因となります。</p>

自動温度調節器について

<p>ショックを与えない</p> <p> 正しく温度調節されるよう精密な構造になっていますので、落としたり、ぶついたりしないでください。</p> <p>※万一、破損したり使用中異常に熱くなった場合でも、分解・修理は絶対に行わないでください。(販売店へご相談ください。)</p>	<p>取っ手がわりにしない</p> <p> 自動温度調節器を取っ手がわりにしないでください。持ち運ぶときは、必ずケースを持ってください。思わぬ事故や本体の落下につながるおそれがあります。</p>
--	---

ご使用方法

1. プレートをケースにセットし、自動温度調節器を差し込み口に差し込みます。

- 温度調節つまみを左回りいっぱいに回し(電源 OFF の状態)、根元まで確実に差し込みます。

- 差し込みが不十分だと作動異常や接触不良になり、事故の原因となります。

2. 電源プラグを差し込み、目盛りを合わせます。

- ①電源プラグを根元まで確実に差し込みます。
- ②料理に応じて温度調節つまみの目盛りを合わせます。
- ③パイロットランプが点灯していることを確認してください。

- 使用前に必ず電源コードと電源プラグを点検してください。
 - 電源プラグに油分や水分がついた場合はふきとって使用してください。
 - 電源プラグを濡れた手で触ったり、操作しないでください。
 - 電源プラグが異常に熱くなった場合は、すぐに使用をやめ、販売店またはメーカーまでご相談ください。
- ※自動温度調節器に感熱棒や電源プラグの汚れは、必ず拭き取ってお使いください。

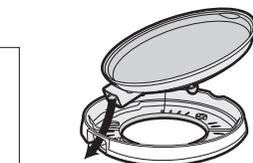
3. 調理をはじめます

- ①通電開始後、5分～10分で適温となります。
- ②パイロットランプが消えたら調理をはじめてください。
- ③最初に軽く油をひいてからお使いください。

4. 使用後は

- 温度調節つまみを左回りいっぱいに回し(電源 OFF の状態)その後、電源プラグをコンセントから抜きます。

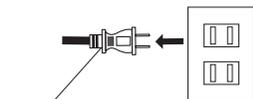
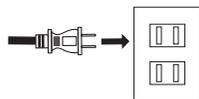
- 本体が十分に冷えてから、自動温度調節器をプレート差込口から抜いてください。



■プレートをケースにセットする



■奥につきあたるまで差し込む



■冷えてから抜く

注意

- 調理中は大変高温になりますので取り扱いには十分ご注意ください。
- 調理中のふきこぼれやこげつきにご注意ください。
- 調理中はヘラなどをプレートに放置しないでください。
- ヘラは樹脂製または木製のものをお使いください。
- 水分の多い料理の場合、ふたとプレートの間から蒸気が出ますので、ふたを取る時に十分ご注意ください。
- プレート・差込口・自動温度調節器の感熱棒は、使用中・使用後しばらくの間、大変熱くなっておりますので十分ご注意ください。

下記の状態は異常ではありませんので、ご使用いただいてさしつかえありません。

- 初めは煙やにおいが出る事がありますが、何度かご使用いただくにつれ徐々になくなります。
- 自動温度調節器のパイロットランプは、調理中温度調節のため点灯・消灯をくり返します。

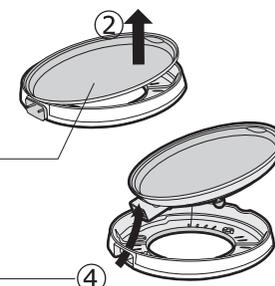
ご使用方法

■プレートのはずし方

- ご使用后、完全に冷めてから取り外し、お手入れしてください。

- ①自動温度調節器を差込口から抜きます。
- ②本体をおさえながら差込口と反対側を持ち上げてください。
- ③ケースのプレート取りはずし用くぼみから手を入れ、プレートを持ち上げます。
- ④本体をおさえながら差込口と反対方向に引き抜いてください。

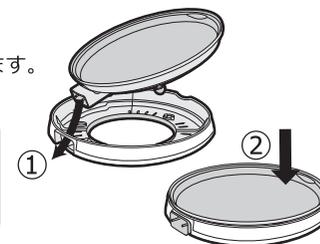
- プレートを無理に持ち上げるとケースや差込口の破損につながりますのでおやめください。



■プレートの取り付け方

- ①プレートの自動温度調節器の差込口をケースに差し込みます。
- ②プレートをケースに合わせながら、上から軽く押しします。

- ご使用時・持ち運び時・箱への収納時には確実にセットされているかをよく確認してください。
- プレートを下にして持ち運ばないでください。プレートが落下する恐れがあり、大変危険です。



■ガラス蓋を取扱う時は

- 初めてお使いになる時は、中性洗剤等で洗ってください。
- 食器洗浄機をお使いになる時は、洗剤のアルカリ成分のすぎ残しでくもることがあります。
- 万が一破損した場合は、細かく割れます。取り除く際は手を切るなどのけがにご注意ください。
- 左記のような急激な温度変化、傷つき、強い衝撃が一度加わると、その時またはその後で破損する原因となりますのでお気をつけください。

- 急激に冷やさない
- ぶつけない
- 直火に当てない
- 傷をつけない
- オープンでは使わない
- 落とさない
- 本体からずらして使わない

お手入れ方法

- 電源プラグをコンセントから抜き、本体が冷えたことを確認してからお手入れをしてください。
- ご使用後は、そのつどお手入れをしてください。
- 台所用中性洗剤・スポンジなどを使ってください。
- 金属製・ナイロン製のたわし・磨き粉・ベンジン・シンナー・台所用以外の洗剤・漂白剤などは使用しないでください。

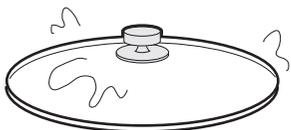
プレート・自動温度調節器の丸洗いは絶対におやめください。

お手入れ方法 つづき

丸洗いでできるもの

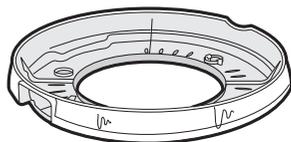
ガラス蓋

- 丸洗いで水分を拭き取ります。



ケース

- プレートを取り外して、水洗いしてから水分をよく拭き取ります。その後、しっかりと乾燥させてください。



丸洗いでできないもの

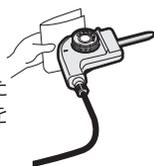
プレート

- 使用後あたかいうちにやわらかい紙ナプキンで汚れを拭き取ります。
※汚れが取りにくい場合：
プレートをケースから取り外して差込口や裏面に水などが入らないように差込口を上にして洗い続ける
- お手入れ後は、2～3分通電して乾燥させ、サラダ油をうすくぬってください。



温度自動調節器

- かたくしぼったふきんで、飛び散った油や料理のカスなどを拭き取ります。



- プレートはフッ素樹脂加工製です。加工面の保護をするため、次の点にご確認ください。

- ・ヘラは樹脂製または木製のものを使用し、金属製のヘラは使わない。
- ・調理の残りは放置しない。
- ・金属タワシや磨き粉等を使用しない。

こんなときは ご使用中に異常が生じた場合は、次の点をご確認ください

こんなとき	調べてみてください
■プレートの温度が上がらない	■電源プラグはコンセントに差し込まれていますか ■温度調節目盛が「切」になっていませんか ■自動温度調節器は差込口にしっかり差し込まれていますか
■使用中に「カチッ」と音がする	■プレートの熱膨張によるもので、故障ではありません
■パイロットランプがつかない	■電源プラグがコンセントから抜けている
■パイロットランプがついたり消えたりする	■温度を自動で調節しているためですので異常ではありません

保証とアフターサービス

保証書

- 保証書は取扱説明書の裏表紙についています。
- 保証書は、お買い上げの際に販売店が「お買い上げ日・販売店名」等を記入した上でお渡し致します。記入事項及び記載内容をご確認の上、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げから一年です。

補修用性能部品の保有期間

- 本機の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）の保証期間は、製造打ち切り後8年です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

- 修理に関するご相談、並びにご不明な点は、お買い上げの販売店または当社にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは

- 製品に異常のあるときは、使用を停止し、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店または当社にご連絡ください。なお、本体の故障や不具合により発生した付随的損害の責はご容赦ください。

廃棄するときは

- 本機を廃棄する場合に必要な収集費などの費用は、お客様のご負担になります。

保証期間中の修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って修理させていただきます。また、保証期間が過ぎていても修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料にて修理させていただきます。

保証規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きに従った正常なご使用状態で、保証期間内に故障が発生した場合は、お買い上げの販売店、または当社が無料修理をいたします。
- 保証期間内に故障し無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売店、または当社に商品をお持ち込みになり、この保証書をご提示の上、修理をご依頼ください。
- 次の場合には、保証期間内でも有料修理になります。
 - この保証書のご提示がない場合
 - この保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいはこれらの字句を書き替えられた場合
 - ご使用上の不注意、あやまりによる故障、損傷
 - お買い上げの販売店、または当社サービス部門以外での不当な修理、または改造による故障、損傷
 - 天災地変などの不可抗力による故障、損傷
 - お買い上げ後の輸送、移動時の落下などによる故障、損傷
 - 本商品以外の機器に起因する故障、損傷
 - 特に過酷な条件下において使用された場合の故障、損傷
 - 消耗部品の損傷
- この保証書は、日本国内においてのみ有効です。
This Warranty is valid only in Japan.
- この保証書は、再発行できません。紛失しないように大切に保管してください。
※この保証書は、本書に明示した保証期間・条件のもとに無料修理をお約束するもので、本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間内での本保証内容についてご不明の場合、または保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店、または当社にお問い合わせください。
※商品の修理・検査のための送料、およびお客様への返金料金は、保証期間内・期間経過後を問わず、お客様にご負担いただきます。なお、商品を送付する場合は、輸送中の事故を防ぐためにしっかりと梱包をしてお送りください。